

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成30年8月15日

理事長 清野 智

訪日外客数(2018年7月推計値)

◇ 7月 : 前年同月比 5.6%増の 283 万 2 千人

- 2018年7月の訪日外客数は、前年同月比 5.6%増の 283 万 2 千人。2017年7月の 268 万 2 千人を 15 万人以上上回り、7月として過去最高を記録した。
- 新規就航や増便による航空座席供給量の増加に加え、継続的に展開している訪日旅行プロモーションの効果もあり、訪日外客数全体としては昨年同月を上回った。一方で、6月18日に発生した大阪府北部の地震や平成30年7月豪雨の影響により、これまで訪日者数の伸びを牽引してきた東アジア市場の一部で、訪日需要が抑えられたことが、訪日者数全体の伸びの鈍化に影響を及ぼした。
- 市場別では、中国が単月として過去最高を記録したほか、15市場（台湾、タイ、シンガポール、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、スペイン）で7月として過去最高を記録した。
- なお、JNTOでは大阪府北部の地震や平成30年7月豪雨について、正確な情報発信に努めており、訪日旅行市場に与える影響については、今後も引き続き注視していく。

* 月別推計値と2003年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html

「月別推計値 (Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数 (2003年～2018年) (PDF・Excel)」

* 最新の市場動向トピックス

https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html

※7.8月のトピックスは9月末頃に掲載予定

お問い合わせ先：
企画総室 調査・マーケティング統括グループ
TEL：03-6691-0939

平成30年 訪日外客数・出国日本人数

2018 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)
Japan National Tourism Organization(JNTO)

平成30年8月15日
15/Aug/2018

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成29年 2017	平成30年 2018	伸率 Change %	平成29年 2017	平成30年 2018	伸率 Change %
1 Jan.	2,295,668 (2,006,775)	2,501,409 (2,171,045)	9.0 (8.2)	1,295,059	1,423,727	9.9
2 Feb.	2,035,771 (1,791,122)	2,509,297 (2,280,872)	23.3 (27.3)	1,493,399	1,390,518	-6.9
3 Mar.	2,205,664 (1,898,944)	2,607,956 (2,283,596)	18.2 (20.3)	1,745,412	1,807,063	3.5
4 Apr.	2,578,970 (2,300,476)	2,900,718 (2,603,797)	12.5 (13.2)	1,234,921	1,356,679	9.9
5 May	2,294,717 (2,020,226)	2,675,052 (2,391,395)	16.6 (18.4)	1,317,742	1,383,847	5.0
6 Jun.	2,346,442 (2,117,253)	*2,704,500	*15.3	1,336,169	1,421,648	6.4
7 Jul.	2,681,518 (2,426,074)	*2,832,000	*5.6	1,480,718	*1,558,000	*5.2
8 Aug.	2,477,428 (2,208,644)			1,888,071		
9 Sep.	2,280,406 (1,965,310)			1,622,694		
10 Oct.	2,595,148 (2,289,918)			1,459,083		
11 Nov.	2,378,079 (2,100,951)			1,546,985		
12 Dec.	2,521,262 (2,315,900)			1,469,039		
1~7 Jan.-Jul.	16,438,750 (14,560,870)	*18,730,900	*13.9	9,903,420	*10,341,500	*4.4
1~12 Jan.-Dec.	28,691,073 (25,441,593)			17,889,292		

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：訪日外客数のうち、2018年の*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値、2017年の値は確定値である。

◆注3：訪日外客数及び*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆注5：()内は、総数のうちの観光客数である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are provisional, while * stands for the preliminary figures estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2018年7月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for Jul. 2018 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2017年 7月	2018年 7月	伸率(%)	2017年 1月～7月	2018年 1月～7月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,681,518	2,832,000	5.6	16,438,750	18,730,900	13.9
韓国	South Korea	644,026	608,000	-5.6	4,040,204	4,624,300	14.5
中国	China	780,771	879,100	12.6	4,062,422	4,935,500	21.5
台湾	Taiwan	446,604	460,500	3.1	2,734,626	2,966,300	8.5
香港	Hong Kong	234,651	226,800	-3.3	1,318,022	1,337,400	1.5
タイ	Thailand	56,699	74,400	31.2	587,605	681,000	15.9
シンガポール	Singapore	19,720	21,400	8.5	197,554	221,100	11.9
マレーシア	Malaysia	21,572	23,100	7.1	235,711	259,300	10.0
インドネシア	Indonesia	23,413	26,500	13.2	208,301	240,600	15.5
フィリピン	Philippines	24,463	29,000	18.5	248,970	304,500	22.3
ベトナム	Vietnam	24,696	33,500	35.6	181,826	227,800	25.3
インド	India	10,953	12,400	13.2	80,489	92,900	15.4
豪州	Australia	30,383	33,900	11.6	292,893	329,300	12.4
米国	U.S.A.	129,369	146,700	13.4	825,808	920,800	11.5
カナダ	Canada	26,429	27,300	3.3	179,378	193,100	7.6
英国	United Kingdom	26,251	26,500	0.9	180,015	195,700	8.7
フランス	France	29,096	33,300	14.4	159,360	182,500	14.5
ドイツ	Germany	15,496	17,200	11.0	113,535	123,300	8.6
イタリア	Italy	10,945	13,500	23.3	67,167	80,000	19.1
ロシア	Russia	6,338	7,800	23.1	42,058	54,200	28.9
スペイン	Spain	11,667	13,500	15.7	50,559	60,200	19.1
その他	Others	107,976	117,600	8.9	632,247	701,100	10.9

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2017年の数値は確定値、2018年の数値は推計値である。

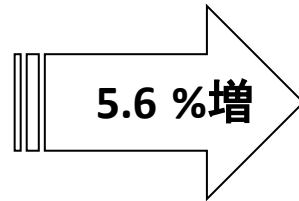
◆注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

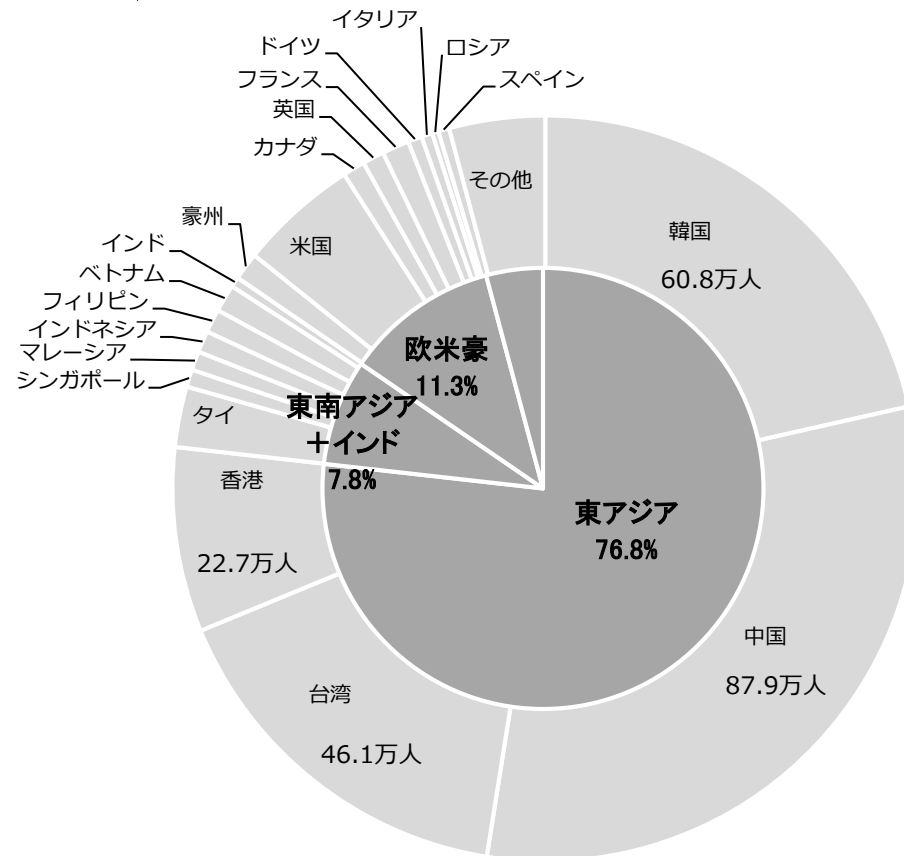
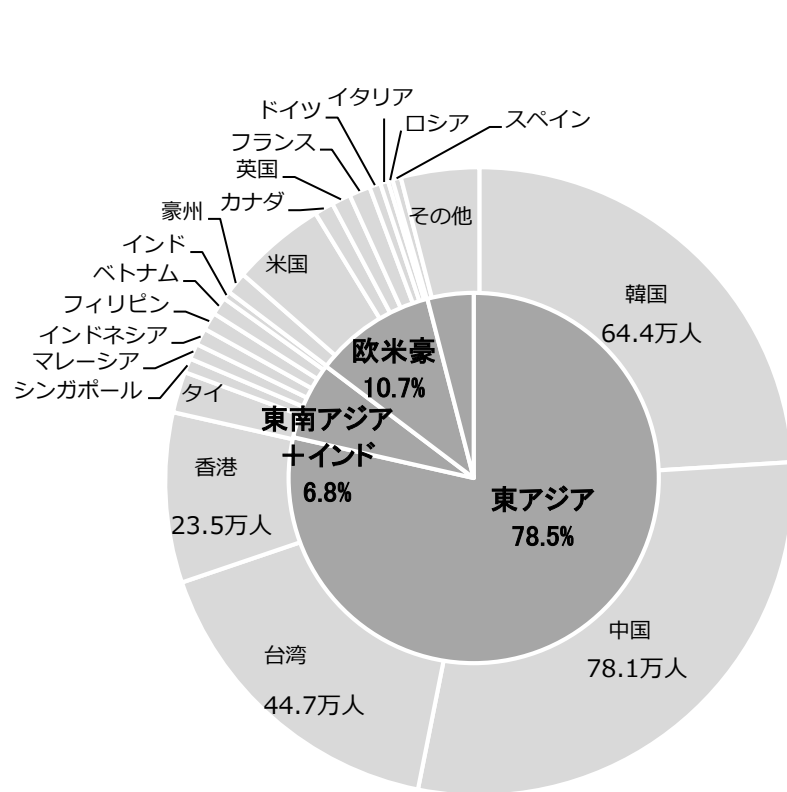
◆Note 2. Above figures for 2017 are definitive, while 2018 stand for the preliminary ones estimated by JNTO

訪日外客数のシェアの比較 2017年/2018年

2017年7月
268万2千人



2018年7月
283万2千人



地域別訪日旅行市場の概況

1. アジア

①東アジア

- **韓国**は、前年同月比 5.6%減の 608,000 人であった。大阪が人気の旅行地である同市場においては、6月18日に発生した大阪府北部の地震の影響を受け、大阪への旅行需要が抑えられたこともあり、訪日者数は前年同月を下回った。なお、JNTO では地震や豪雨について、交通機関などの情報発信先へのリンク設定をするなどの対応を行っている。
- **中国**は、前年同月比 12.6%増の 879,100 人で、単月として過去最高を記録。夏季休暇シーズンの到来により、クルーズを含む家族旅行需要が高まったことに加え、有効な個人数次査証の保有者が増加したことで、気軽に訪日旅行を楽しむ環境が整ったことなどから、個人旅行を中心に訪日者数が増加した。
- **台湾**は、前年同月比 3.1%増の 460,500 人で、7月として過去最高を記録。高雄-中部線のチャーター便が運行開始となったほか、継続する航空座席供給量の増加が外国旅行者数の伸びや夏季休暇の旅行需要と相まって、訪日者数は堅調に推移した。
- **香港**は、前年同月比 3.3%減の 226,800 人であった。航空座席供給量が前年同月と比較して増加したものの、大阪府北部の地震や平成 30 年 7 月豪雨の影響により当該地域への旅行需要が抑えられたこともあり、訪日者数は前年同月を下回った。なお、JNTO では地震や豪雨について、交通機関などの情報発信先へのリンク設定をするなどの対応を行っている。

② 東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 31.2%増の 74,400 人で、7月として過去最高を記録。新規就航や増便により、航空座席供給量が前年同月と比較して大きく増加したことや7月末の祝日や振替休日により4連休があったことも訪日需要を後押しし、昨月に引き続き訪日者数は好調に推移した。
- **シンガポール**は、前年同月比 8.5%増の 21,400 人で、7月として過去最高を記録。新規就航や機材の大型化などにより、航空座席供給量が前年同月と比較して増加したことに加え、継続的に展開しているコミュニティサイトや Facebook を通じた情報発信など、オンラインを活用したプロモーションが訪日需要を喚起し、訪日者数は堅調に推移した。
- **マレーシア**は、前年同月比 7.1%増の 23,100 人であった。マレーシア航空のクアラルンプール-成田線が週2便増便となったことに加え、3月に開催された「MATTA Fair」において7月出発の旅行商品が多数販売されたこともあり、訪日者数は堅調に推移した。

- **インドネシア**は、前年同月比 13.2%増の 26,500 人であった。5 月からのインドネシア・エアアジア X のジャカルタ-成田線の新規就航や SNS での情報発信など継続的な訪日旅行プロモーションの展開もあり、訪日者数は堅調に推移した。
- **フィリピン**は、前年同月比 18.5%増の 29,000 人で、7 月として過去最高を記録。フィリピン航空のセブ-中部線の増便、マニラ-新千歳線のチャーター便の就航や 3 月末からのジェットスター・アジア航空のクラーク-関西線の新規就航など航空座席供給量が昨年同月と比較して増加したことが訪日旅行プロモーションの効果と相まって、訪日者数は堅調に推移した。
- **ベトナム**は、前年同月比 35.6%増の 33,500 人で、7 月として過去最高を記録。3 月に開催された旅行博において、7 月出発の訪日旅行商品が多数販売されたことに加え、夏季休暇シーズンが本格化し家族連れが増加や報奨旅行の催行などもあり、訪日者数は好調に推移した。
- **インド**は、前年同月比 13.2%増の 12,400 人で、7 月として過去最高を記録。夏季休暇後の当該時期はビジネス需要が活性化する傾向にあり、報奨旅行の催行も訪日者数の増加に寄与したと考えられる。また、1 月からの査証発給要件緩和の効果もあり、訪日者数は堅調に推移した。

2. 豪州、北米

- **豪州**は、前年同月比 11.6%増の 33,900 人で、7 月として過去最高を記録。旅行博への出展、五輪金メダリストを起用した訪日 PR 動画や屋外広告などの訪日旅行プロモーションに加え、昨年 9 月と 12 月の航空路線の新規就航により、航空座席供給量が前年同月と比較して増加したこともあり、訪日者数は堅調に推移した。
- **米国**は、前年同月比 13.4%増の 146,700 人で、7 月として過去最高を記録。外国旅行需要自体が引き続き増加傾向にあることに加え、JNTO のメディアへの情報提供、支援等の取り組みにより、各種メディアでの日本の露出が増加したことによる旅行先としての日本の認知度の高まりもあり、訪日者数は好調に推移した。
- **カナダ**は、前年同月比 3.3%増の 27,300 人で、7 月として過去最高を記録。航空会社との共同広告事業や機内誌での訪日旅行記事の掲載に加え、航空路線の新規就航に向けた訪日旅行プロモーションによる日本の露出や認知度の高まりも訪日需要を下支えした。

3. 欧州

- **英国**は、前年同月比 0.9%増の 26,500 人で、7 月として過去最高を記録。JNTO によるメディアの支援による日本露出や OTA 等との共同広告などにより訪日需要の増加が見られたものの、昨年はあった大型クルーズの寄港がなかったことなどもあり、伸び率は微増であった。
- **フランス**は、前年同月比 14.4%増の 33,300 人で、7 月として過去最高を記録。航空会社との共同広告、メディア招請など、継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先

としての日本の認知度の高まりなどもあり、訪日者数は堅調に推移した。

- ドイツは、前年同月比 11.0%増の 17,200 人で、7 月として過去最高を記録。増便による航空座席供給量の増加に加え、デスティネーション広告や共同広告など、継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先としての日本の認知度の高まりもあり、訪日者数は堅調に推移した。
- イタリアは、前年同月比 23.3%増の 13,500 人で、7 月として過去最高を記録。航空会社との共同広告や雑誌への日本各地の記事の掲載など、継続的な訪日旅行プロモーションにより、日本の露出が増加していることもあり、訪日者数は好調に推移した。
- ロシアは、前年同月比 23.1%増の 7,800 人で、7 月として過去最高を記録。昨年 1 月からの査証発給要件緩和の効果が継続していることや航空路線の新規就航や増便に加え、各地での日本関連イベントへの出展やセミナーの実施など、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションが訪日意欲を喚起し、訪日者数は好調に推移した。
- スペインは、前年同月比 15.7%増の 13,500 人で、7 月として過去最高を記録。旅行博への出展や航空会社・旅行会社との共同広告など、継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先としての日本の認知度の高まりもあり、訪日者数は好調に推移した。